

人間中心の製品・サービスの創出を目指す開発第三部

情報技術グループ、デザイン技術グループ、生活技術開発セクターを有する開発第三部は、デザイン技術・人間特性（行動特性・健康・感性）・情報技術を融合して、生活の質（QOL）を高める人間中心の製品や、サービス創出のための研究開発・技術支援に取り組んでいます。

東京に集積している健康・医療・福祉機器産業の支援を充実させるとともに、クールジャパン製品のように生活関連製品の付加価値を向上させることで、新たな市場開拓を図ります。これらの支援により、製造業だけでなく、小売業、サービス業の方々の利用拡充につなげていきます。

開発第三部長 兼 デザイン技術グループ長 大泉 幸乃

デザイン技術グループ

魅力ある製品づくりのために

「自分にとって魅力ある商品」が求められている現在、デザイン技術グループでは、中小企業の開発製品を「売れる商品」にするための支援を行っています。商品企画から試作・販売促進までを「見える化」するための研究開発およびさまざまな作業のサポートやアドバイスを行っています。

● 支援メニュー

■ 技術相談



商品企画やパッケージ、カタログ、プロダクトデザイン等に関するアドバイスを行っています。

■ オーダーメイド開発支援



グラフィック、プロダクト、アパレルデザインなどの専門家がアイデアを形にするための提案を行います。

■ 人材育成セミナー



マーケティング、デザイン、自社ブランド確立に沿って販売促進まで幅広いテーマでセミナーを開催しています。

● 研究開発

- ・プロダクトデザインにおけるカラーユニバーサルデザイン配色の研究
- ・情報技術に基づく災害発生時対応支援用具の開発
- ・バリアフリーを目指した、紐靴着脱補助用具の開発

■ 機器利用

各種プリンター、切削加工機、アパレル機器等をご利用いただけます。アイデアをすぐに形にしたいとき、いろいろな加工方法を検討したいときにお役立てください。



生地用インクジェットプリントシステム



大型プリンター



工業用ミシン



レーザー加工機

- ・新型リフレクトメーターの開発
- ・着装しやすい動作支援ロボットの開発
- ・特殊インキ調色機のデザイン開発
- ・尿パッドずれ防止パンツの開発



災害発生時対応支援用具の開発

● 担当分野紹介

マーケティングデザイン分野

商品が「売れ続ける」ための支援を展開

マーケティングデザイン分野では、「売れ続けるための仕組みづくり」を設計します。人間の経験・行動や心理を分析し、その結果を製品設計にフィードバックして、コンセプトづくりから製品開発やサービス、市場導入を支援しています。

■ 内容

企画・マーケティング・製品計画・デザイン・販売促進計画・コミュニケーションデザイン（パッケージ・グラフィック・Web）

製品化事例 家庭用洗剤のパッケージ作成（販売促進）

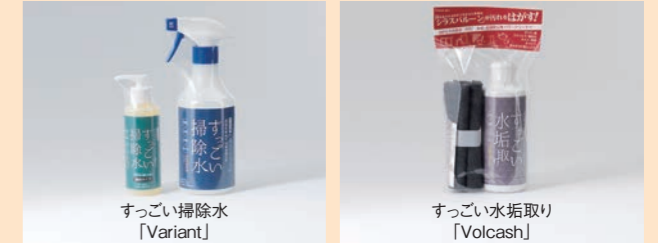
ガナ・ジャパン(株)

■ 支援メニュー

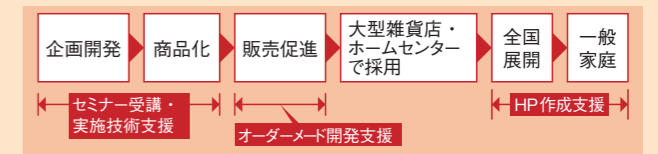
- ブランド確立実践ワークショップ
- オーダーメイド開発支援 ○ 実地技術支援

■ 内容

業務用洗剤を家庭用洗剤に形態を変え、販売ルートを設定し直し、大型雑貨店に導入成功。パッケージラベルのデザイン、Web ページの設計を支援。



一般消費者向けのパッケージラベルのデザインを作成



支援の流れ

ユーザビリティデザイン分野

デザインから試作まで製品開発を総合的に支援

ユーザビリティデザイン分野では、製品コンセプトを基に、ものづくりに必要なデザインから試作までを担当しています。ユニバーサルデザインやユーザーインターフェースの考え方を基本とし、中小企業の新製品の開発を支援しています。

■ 内容

プロダクトデザイン・アパレルデザイン・試作

製品化事例 冷水循環式クールウェアの開発

(株) 鎌倉製作所

■ 支援メニュー

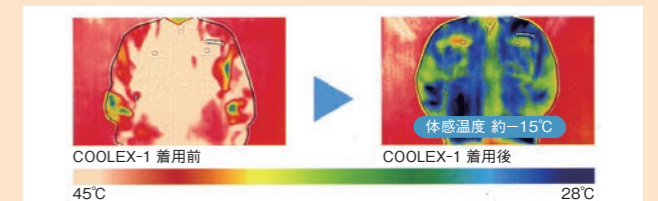
- オーダーメイド開発支援

■ 内容

製品名：ウェアラブルエアコン COOLEX-1
ウェア内に冷水を循環させ、酷暑現場での作業負担を軽減する冷水循環クールウェアの開発を支援。デザイン・型紙設計・縫製・試作を担当し、試作品の性能評価も都産技研の機器を利用して実施。



デザイン・型紙設計・縫製・試作を実施



サーモグラフィーなどの機器利用により、試作品の性能評価を実施

お問い合わせ デザイン技術グループ<本部> TEL 03-5530-2180